

土と持続可能な開発目標 (SDGs)

－アフリカの土・市街地の土－

土はSDGsにどう
役立つか考えます。

日時：2019年9月2日13:00～16:00

会場：下図参照（入場無料）

司 会：犬伏和之（千葉大学大学院園芸学研究科教授）
山本洋子（岡山大学名誉教授）

13:00 趣旨説明：南條正巳（東北大学名誉教授）

13:10 基調講演：食糧安全保障強化と気候変動緩和のための
持続的土壌管理手法の確立

ラタン・ラル 博士

（第35回日本国際賞受賞

オハイオ州立大学 特別栄誉教授／

炭素管理・隔離研究センター センター長）



ラタン・ラル博士

13:40 講 演：1. 都市化が市街地土壌に求める多様な役割
川東正幸（首都大学東京都市環境学部准教授）

2. 「土壌」保全農業による持続可能な農業の確立
金子信博（福島大学農学群教授）

3. 土壌教育の国際標準化ーリオデジャネイロからウィーン・静岡・台北
を経てグラスゴーに向けた取組と課題ー
平井英明（宇都宮大学農学部教授）



<休 憩>

15:20 パネルディスカッション：

上記演者及び小崎 隆（愛知大学国際コミュニケーション学部教授・IUSS会長）

波多野隆介（北海道大学大学院農学研究院教授）

丹下 健（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）他

16:00 閉会

【会場】日本学術会議講堂 〒106-8555東京都港区六本木7-22-34
TEL 03-3403-3793

主 催：日本学術会議農学委員会土壌科学分科会、IUSS分科会

共 催：一般社団法人日本土壌肥料学会、

International Union of Soil Sciences (IUSS)

後 援：公益社団法人農業農村工学会、一般社団法人日本森林学会

協 賛：日本農学アカデミー、日本ペドロロジー学会、土壌物理学会、

日本作物学会、日本熱帯生態学会、森林立地学会、

公益社団法人環境科学会、公益社団法人日本農芸化学会、

国連大学、日本土壌微生物学会、日本土壌動物学会

お問合せ：E-mail nanzyo@tohoku.ac.jp

